

## 祝辞

法政大学高等学校生徒会長

竹内 治主

春の暖かな風が新しく始まる学校生活の後押しをしてくれるように感じられる季節になりました。新入生の皆さん、本日はご入学おめでとうございます。皆さんはどのような気持ちでこの日を迎えられましたか？新しい学校生活、新しい仲間、今までとは全く違った環境に希望を持つ反面、果たして自分はここで上手く頑張っていくことが出来るのかと、不安な気持ちを抱えている人がほとんどだと思います。二年前の私も全く同じような気持ちでこの日を迎えました。でも心配しないで下さい。最初から何もかも完璧にできる人なんていません。皆さんがこれから培っていくべきなのは「挑戦する力」だと私は思います。この挑戦する力は主に二つの点においてとても役に立ちます。

一つ目は「学び」という点においてです。正直に言うと高校の勉強はとても大変です。例えば、定期試験で受ける教科の数は最多で13科目もあります。数だけ聞くと逃げ出したいくなりますが、こんな時に必要なのが「挑戦する力」です。困難なことがあったとしてもまずは一歩踏み出してみてください。この高校に入る実力のある皆さんなら絶対にその後も歩み続ける事が出来ると思います。また、「学び」というのは決して勉学のことだけではありません。部活動や委員会活動においても常に貪欲に様々な事に挑戦して行ってください。そうすればそれを自らの糧として成長していく事が出来るはずです。Stay hungry, Stay foolish. 意味は自分で調べてください。これも挑戦です。

二つ目は「人間関係」という点においてです。入学したばかりの皆さんにとって、新しい人間関係を築く事はとても不安だと思います。確かに、初対面の人に話しかける事はとても怖い事です。でも今皆さんの周りには自分の大親友になる人や、もしかしたら恋人になる人だっているかもしれません。そんな関係を築けるかもしれないのに話しかける事をためらうのはとても勿体ない事だと思いませんか？こういう時こそ「挑戦する力」が必要だと私は考えます。まずは今日から一週間、沢山の友達と沢山話してみてください。沢山の時間を一緒に過ごしてみてください。一週間もすれば最初に感じていた緊張感はなくなり、親しい関係を築く事が出来ると思います。そうして築いた関係を大切にしてください。高校生活を共に過ごす仲間は一生付き合い合っていく仲間になります。

最後に私が伝えたいのは、高校生として過ごす事が出来る三年間の一日一日を大事にして欲しいという事です。三年間というのは長いようでとても短いですから、毎日を悔いのないように過ごしてください。この祝辞を私の口から直接皆さんにお伝えできず、とても残念です。皆さんと一緒に過ごす日々を楽しみにしています。皆さんがこの「挑戦する力」を三年間で養い、有意義な学校生活を過ごせる事を願って歓迎の言葉とさせていただきます。